

京都大学 令和2年度

第3回 Space Camp at Biosphere 2 (SCB2)
バイオスフィア2におけるスペースキャンプ参加学生
(再) 募集要項

宇宙総合学研究ユニットでは、文部科学省宇宙航空科学技術推進委託費の支援を受けて、2020年8月に第3回 SCB2 をアリゾナ大学の Biosphere 2 (B2) で実施予定をしておりました。しかし、新型コロナウイルス感染症問題により、8月の実施は中止とし、2021年2月に延期^(※) を決定いたしました。それにより、再度参加学生の募集を行います。

B2 は、アリゾナ州オラクルにある巨大な密閉の人工生態系で地球以外の惑星や宇宙空間で長期間生存できるかを検証するために建造されました。そのため内部には人工の海洋、湿地帯、砂漠などの環境が再現されています。SCB2 では、これら B2 の設備を通して将来の有人宇宙ミッションに必要な知識を学びます。参加者は、アリゾナ大学の学生5名と日本人大学生5名を対象とします。そこで、日本国内の大学から5名を募集します。選考等は下記の要領で実施します。

(※) アメリカと日本における新型コロナ感染症状況によっては、2021年2月の実施も中止される場合があります。その場合は、日本国内でのみ実習を実施する可能性があります。

1. SCB2 実施日 : 2021年2月19日(金) から 24日(水)
2. 渡航日程 : 2021年2月17日 日本発~2月26日 アリゾナ発 (27日 日本着)
3. 実施場所 : アリゾナ大学 巨大人工生態系施設 Biosphere 2
University of Arizona Biosphere 2
32540 S. Biosphere Road, Oracle, Arizona 85623
4. 国内実習 : 2月実施が延期された時のみ、国内での実習に切り替えます。
 - 海洋環境実習 (京都大学流域災害研究センター 白浜海象観測所、10月24日~25日を予定)
 - 森林環境実習 (京都大学フィールド科学教育研究センター、11月28日~29日を予定)
 - 砂漠環境実習 (鳥取大学乾燥地研究センター アリドドーム実験棟、2月24日~25日を予定)
 - 宇宙無線通信実験 (京都大学宇宙総合学研究ユニット、2月26日~27日を予定)
5. 費用 : 渡航費用、宿泊費、日当等については宇宙ユニットより負担 (上限30万円)
(パスポート取得費用等は自己負担)
6. 募集人数 : 5名
7. 応募期間 : 2020年7月13日(月) ~ 8月21日(金) 17:00
8. 選抜方法 : 1次選考 : 書類選考の上、1次選考通過者に対して2020年8月中旬に連絡予定
2次選考 : 2020年9月13日(日) 午後 面接 (面接は英語で実施)
9. 応募条件 : ・日本国内の大学の学部生・大学院生
・英語で円滑なコミュニケーションができる方
・3回のレクチャー (日程は項目4の国内実習日程の内、3日間) に毎回参加できる方

10. 応募方法 : 左記の応募サイトから応募して下さい : <https://moon.kyoto/index.html>

(必要事項を入力して、応募書式をアップロード)

※1 次選考通過者には、学生証コピーを提出して頂きます

11. 問い合わせ : terada.masahiro.2m@kyoto-u.ac.jp

(京都大学・宇宙総合学研究ユニット 寺田昌弘)

※1 新型コロナウイルス感染症対策のため、2021年2月実施が中止された場合は国内実習を実施する予定です(上記項目4を参照)。2月のアリゾナでの実施可否は8月末時点で判断する予定です。また、国内実習も新型コロナウイルス感染症状況により、中止される可能性はあります。応募者は、アリゾナでの実習と国内実習の両日程を確保できる方のみ応募をお願いいたします。

※2 本プログラム中に撮影した写真・映像等をホームページや広報などに使用する場合があります。

※3 面接や事前レクチャーは主に京都大学内で実施します。そのための交通費の支給はいたしません。

※4 事前レクチャーの回数・日程は採択者と相談の後、変更がある可能性があります。

※5 採択後は様々な事前トレーニングを踏まえて本番に挑んでいただきます。そのため、原則としては途中キャンセルがなく、本番キャンプに参加いただける方のみを採択する予定です、その点も踏まえてご応募をお願いします。

※6 万が一のキャンセルの場合、航空券のキャンセル料等は自己負担になりますことをご了承ください。